

保育士自己評価表

令和6年度

(実施日:令和7年3月31日)

氏名 (職員数17名)

I. 運営管理	5	4	3	2	1
○ 園の保育理念や基本方針を理解し、日々の保育活動に生かしている	17				
○ 保育に関わる様々な知識や技能の向上に努めている	17				
○ 自らの保育実践を振り返り、改善や活性化、専門性の向上に努めている	17				
○ 園長や主任、同僚間での良好な関係を築いている	17				
○ 個人情報保護の観点から常に対応している	16	1			
○ 何事も責任を持って取り組んでいる	17				

II. 子育て支援・地域住民、関係機関等との連携	5	4	3	2	1
○ 一時保育の際、子どもや保護者一人一人に丁寧に対応している	17				
○ 実習生や職場体験の受入の際、意義や方針を理解し指導的立場にあることを意識している	16	1			
○ 保護者との関わりを積極的に持てるように日々意識をしている	17	1			
○ 虐待について、関係機関等を把握し速やかに対応できるよう努めている	15	2			

III. 保育計画・記録	5	4	3	2	1
○ 保育計画を作成する際、園の理念や保育課程を基にしている	17				
○ 指導計画を子どもの発達の姿、興味、関心について見直し次の計画作成に生かしている	17				
○ 現在担当している子どもの個人記録を作成している	17				
○ あなたはケース会議や職員会議などで積極的に発言している	15	2			

IV. 保育の方法・実践	5	4	3	2	1
○ 子ども一人一人に丁寧に対応している	17				
○ 衣服の着脱に際し、子どもの意欲を大切にし着脱しやすいように配慮している	17				
○ ルールや決まりを守る大切さを伝える工夫をしている	17				
○ 相手の気持ちを察し、コミュニケーション能力を養う配慮や工夫を行っている	16	1			
○ 読み聞かせの時間を大切にしている	17				
○ 子どもが自分の気持ちを言葉で表現できるよう援助している	17				
○ 生活の身近にある物の名前や文字、美しい文章に親しみ、語彙を増やすよう努めている	17				
○ 道具の正しい使い方や取り扱いについて丁寧に教えている	17				
○ 登園時や保育中の子どもの体調変化に気づき、すぐに対応できるよう努めている	16	1			
○ 感染症が発症した際、マニュアルに基づいて対応している	16	1			
○ その日の喫食状況(哺乳量)を保護者に伝えている	17				
○ 子どもが落ち着いて食事が楽しめるよう配慮している	17				
○ 子どもが心地よく過ごせるよう、採光や換気、温度や湿度に配慮している	17				
○ 常に、子どもに事故や怪我のないように心がけている	16	1			
○ 食事前には手洗いとアルコール除菌剤等を用い、衛生的に食事ができるよう努めている	17				
○ 子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるための具体的取り組みを行っている	16	1			
○ 身長や体重などを定期的に計測し、子どもの発達状況を把握している	17				
○ 遊具等の点検を行い、子どもが安心して遊べる環境に努めている	17				

V. 乳児保育(乳児担当者のみ記載)	5	4	3	2	1
○ 授乳は一人一人丁寧にやっている	3				
○ 離乳食は一人一人の発達を考慮して進めている	3				
○ 乳児の発達段階を理解し、個々の成長や場面場面での適切な対応に努めている	3				

評価基準

5:完全にできる(90%以上) 4:ほぼできる(70~90%) 3:だいたいできる(50~70%)

2:あまりできていない(40~50%) 1:ほとんどできていない(40%以下)

※表中の点数は、その評価基準に自己評価をつけた職員の数